

大倉山ミエルは神奈川県との協働事業で『孤の解消』のために

# 「活動団体がつながる」<sup>2021年度</sup>ことによる コミュニティ活性化」

# つながる が

この事業(ボランティア基金21事業)では  
① 大倉山ミエルや大倉山地域での協働事業等の活性化と、その見える化・モデル化  
② それらを基にした県域への展開  
③ コミュニティ活性化のための人材育成のためのOJT的研修・つながりづくりを行っています。その中間報告として『つながるミニブックレット』を発行します。

## ブックレット

・報告書 2022/3/31



アフターコロナのコミュニティづくり・2021  
大倉山ミエル商店会の「はちみつ」のアンテナショップから始まる。3回の  
移転、現在4カ所目で、様々な活動団体とつながって活動中  
小さな、自由な居場所を目指して活動中！ミエルALL、ミエル企画部が主体的に  
企画・運営に参加して様々な活動が生れている。又、12年前の開業当初から『活動をつなぐ活動』を  
継続して、地域の様々な活動団体などとつなげて、様々な活動を進めています。・立新田小



この事業は神奈川県ボランティア基金21の協働事業により行っています。

つながるミニブックレット 2021年度  
2022年3月31日 初版第一刷発行  
著者：鈴木智香子 鈴木健夫  
発行者：NPO法人街カフェ大倉山ミエル

発行所：NPO法人街カフェ大倉山ミエル  
〒222-0037 神奈川県横浜市港北区大倉山4-36-26  
☎：045-717-6778  
Mail : miel@rf6.so-net.ne.jp



# 目次

## 1. 事業概要

- 1 目的・概要
- 2 スケジュール

## 2. 事業1：大倉山ミエルや大倉山地域での協働事業等の活性化と見える化・モデル化

- 1 大倉山地域での地域協働活動の活性化
  - ・ 菊名みんなの広場、大倉山はちみつ保存会、ミエル企画部、子ども若者支援団体ネットワーク、自治会館の活性化等
  - ・ 活動をつなぐ活動 1. 2
  - ・ 大倉山地域（大倉山・菊名・大曾根・師岡）今年度の重点活動
  - ・ これまでの実績（大倉山地域のつながりMAP2022）
- 2 展開のための見える化
  - ・ ミエルの特徴
  - ・ ミエルのパンフ作成「ミエルの木2021」
  - ・ ミエルのカレンダー
  - ・ ミエルのこれまで：活動・ひと・団体・協働活動・補助金
  - ・ ミエル企画部・ミエルALL
  - ・ ミエルの協働活動
    - ミエル内部の協働
    - 大倉山地域での他の活動団体や行政機関等との協働（活動ネットワーク）
- 3 居場所の作り方マニュアル（お試し）
- 4 「つながるミニフォーラム2021」
  - ・ 概要・タイムテーブル
  - ・ 「つながるミニフォーラム」での考察と気づき

## 3. 事業2：県域への展開

- 1 県域への展開
  - ・ 概要
    - 支援地域の検討：茅ヶ崎、新川崎、三浦の検討
    - 過去の活動事例の例
  - ・ 茅ヶ崎「さろんどて」への展開
  - ・ 大磯国府本郷への展開
- 2 その他の地域への展開
  - ・ 座間生活クラブ・綾瀬市の居場所支援等
- 3 県域展開での考察と気づき

## 4. 事業3：コミュニティ活性化のための人材育成・OJT的研修・つながりづくり

- 1 普及のためのプレ研修 2021
  - ・ 目的
  - ・ 研修のポイント
  - ・ プレ研修の概要とスケジュール
  - ・ プレ研修での考察と気づき
- 2 今後の研修について

## 5. HP作成のポイント

- 1 目的
- 2 HPのポイント

参考資料

# 1. 事業概要 こんなことをしています。

## 目的

：地域における市民活動団体は多数存在するが、各々が個別の課題の中で活動を終始しがちであり、地域課題の共有化が進まない状況にある。本事業は、個々に地域で活動している団体をつなぎ、複数の活動団体が共に連携して事業を行うことで地域コミュニティが活性化し、地域で暮らす人がさまざまな地域活動をより身近に感じられるようになり、より多くの人が「コミュニティ」に参画することで、県民の「弧」の解消を図り、未病改善等に必要な要素である「社会参加」を促していく。

## 概要

### ① 大倉山地域での地域協働活動の推進展開のための見える化

：大倉山モデル地域において、これまでの地域活動の新たな展開として、各々の活動団体の地域活動をつないで、地域協働活動を起こし、その効果と課題を見る化、モデル化し広く県域に展開する。

### ② 県域への展開

：域モデル地域内で当該地域に対して地域協働活動のコーディネートと活動の見える化を支援する。

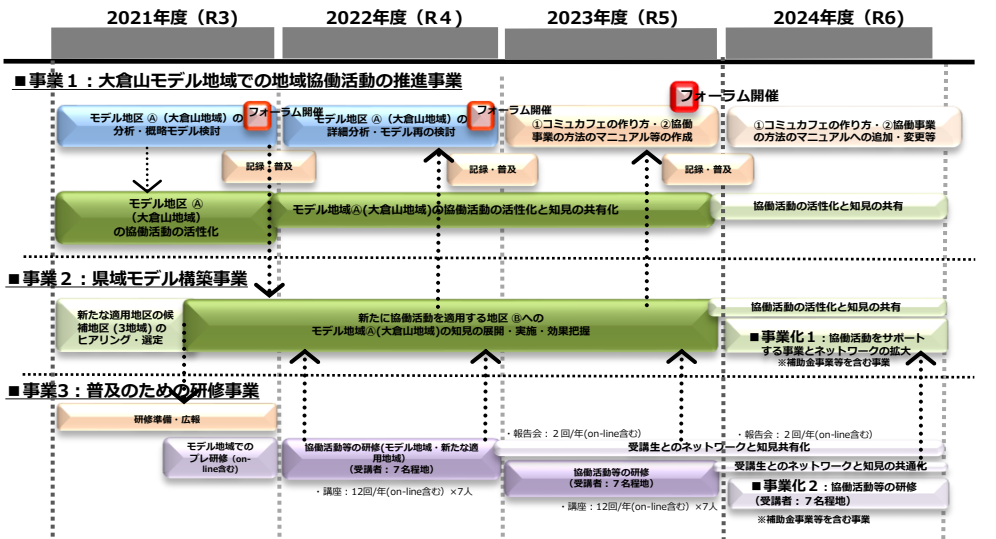
### ③ 普及のための研修

：地域協働活動を主軸とするサポーター研修を定期的実施し、地域で活躍できる人材を養成し、それぞれの地域に持ち帰り、その地域に存在する市民活動団体同士をつなぐことによって、コミュニティ活動を活性化させる。

## 活動団体がつながることによる地域協働の活性化事業

『めざせ！日本一楽しいコミュニティ』

■ **スケジュール** ※地域協働活動：地域での複数団体等が共に事業を行う活動。



大倉山三工、2021.04.17

課題：地域活動に連携活動が少なく、地域の課題、解決策の共有活動が進まない。



目的：アウトリーチを重視した地域協働を広げていくことで、コミュニティ活動の活性化と人材育成と普及を図る。

## 2. 事業1：大倉山ミエルや大倉山地域での協働事業等の活性化とその見える化・モデル化

### ① 大倉山地域での地域協働活動の活性化

#### ① 菊名みんなの広場

菊名の空家取得から支援、近隣の活動団体（お出掛バス等）と共同運営を目指す。ヨコハマ市民まち普請採択、地域包括支援を目指す。

#### ② はちみつ保存会

菊名で20年養蜂を行ってきた菅野氏から、2021年末の養蜂を引継ぐPJ、師岡の耕作放棄地を開墾して活動中（熊野の森もろおかスタイルとの共同）

#### ③ ミエル企画部

自然発生的に生まれたLINEグループ「ミエルベピー部」（現ミエルALL200名）が生まれ、現在のミエルを自律的に支える「ミエル企画部」（LINEグループ現在30名）も生まれてきた。今年度はそのコミュニティのあり方の整理と活性化を行いながら、その経緯を見える化をはかる。

#### ④ 子ども若者支援団体交流会

港北地域で障害者や弱者支援を考える会の立上げた「街を耕す会港北」に参加、障害者の舞台「ぶかぶかさん」の上映会・シンポジウムを開催。定例会を継続中。その活動を母体に武藤氏とミエルが発起人になり、「港北区子ども若者支援団体交流会」を呼びかけ、第1回交流会を開催し、引き続き活動を継続中。

#### ⑤ 町内会館への展開

横浜市生活支援補助事業サービスBを利用して、自治会館を利用して自治会が運営してゆくことを目指し、大倉山地区で、まず、白樺会館で「シニアのおしゃべり会」の企画を会長に打診中だが、別町内会にも打診予定している。

### ■ 活動をつなぐ活動（協働）1

#### ■ 大倉山地区（大倉山・菊名・大倉根・師岡） 2021年度の重点活動（つながりMAP（活動拠点等））



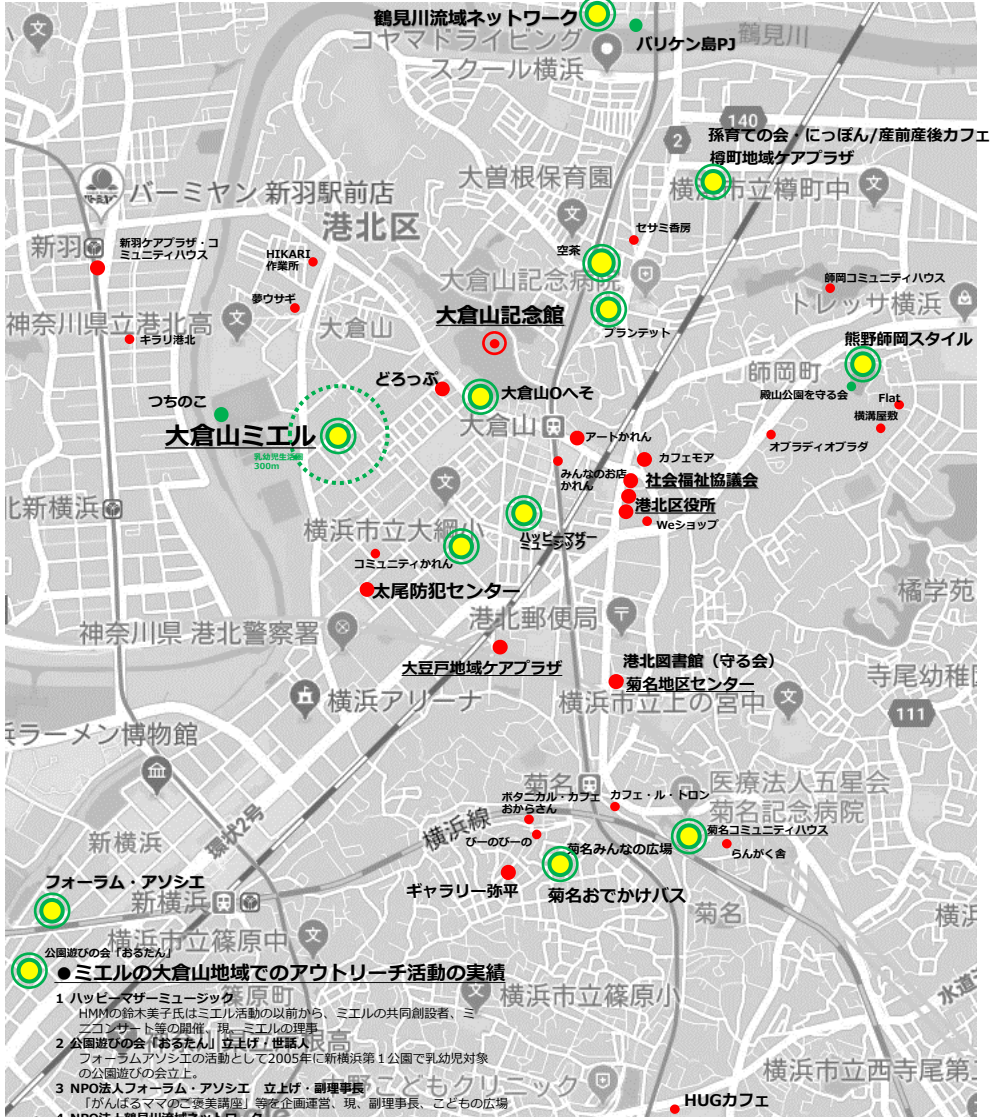
#### ● ミエルの大倉山地域のアウトリーチ活動

- 1 ハッピーマザーミュージック ●  
HMMの鈴木美子氏はミエル活動の以前から、ミエルの共同創設者、ミエルサポートミエルの理事。
- 2 公園遊びの会「おたるん」立上げ・世話人 ●  
フォーラムアソシエの活動として2005年に新横浜第1公園で幼児対象の公園遊びの会設立。
- 3 NPO法人フォーラム・アソシエ 立上げ・副理事長 ●  
「がんばるママのご褒美講座」等を企画運営、現、副理事長。
- 4 NPO法人観見川流域ネットワーク ●  
毎年、お出かけ水族館の開催をはじめ、色々な活動を共催している。
- 5 大倉山おへそ 立上げ ●  
大倉山商店会と連携して空き店舗を生かした商店街の中の居場所を整備・運営、ヨコハマ市民まち普請事業を採択。
- 6 熊野の森もろおかスタイル 支援・会員 ●  
3.11後、自然エネルギーで暮らす社会を自指し、活動を展開する団体、ヨコハマ市民まち普請事業採択（空き地を生かした市民広場の整備）
- 7 Flat（熊野の森もろおかスタイルのメンバー中心）立上げ支援 ●  
空き家活用で高齢者の住居を整備をアドバイス。
- 8 菊名みんなの広場 立上げ支援 ●  
菊名の空家取得から支援、近隣の活動団体（お出掛バス等）と共同運営を目指す。ヨコハマ市民まち普請採択、地域包括支援を目指す。
- 9 大倉根「空家」 ●  
住宅1階の空きスペースを利用して地域に開かれたシェアスペースを検討中、エリアマネジメント勉強会等を共催。
- 10 大倉根「プラネット」による商店会活性化（2020～）支援中 ●  
地域WEBサイト「てくてく」の立上げ大倉根商店会の活性化を模索中、県の経済振興課に繋ぐ、等。
- 11 大倉山はちみつ保存会 立上げ・世話人 ●  
菊名で20年養蜂を行ってきた菅野氏から、2021年末の養蜂を引継ぐPJ、師岡の耕作放棄地を開墾して活動中（熊野の森もろおかスタイルとの共同）
- 12 樽町「NPO法人子育て・ニッポン/産前産後カフェ」 ●  
代表の榎田さんと産前産後ママさんのサイトを緊急対応も含め「ここみで港北」Webサイト公開（共同事業）
- 13 菊名 らんがく ●  
宇田川氏は港北区災害ボランティア連絡会の代表で、ミエルでの「地域食卓」メンバーでもあり、今回の熊本美香の緊急支援に協力。
- 14 「街を耕す会港北」立上げ ⇒ 「子ども若者支援団体交流会」 ●  
港北地域で障害者や弱者支援を考える会の立上げに参加、障害者の舞台「ぶかぶかさん」の上映会・シンポジウムを開催。定例会を継続中。
- 15 自治会館の活用検討（白樺会館等） ●  
横浜市生活支援補助事業サービスBを利用して、自治会館を利用して自治会が運営してゆくことを目指し、大倉山地区で、まず白樺会館で「シニアのおしゃべり会」の企画を会長に打診中。
- 16 ミエル企画部の経緯 ●  
現在のミエルを自律的に支える「ミエル企画部」（LINEグループ現在30名）も生まれてきた。今年度はそのコミュニティのあり方の整理と活性化を行いながら、その経緯を見える化をはかる。



## ■ 活動をつなぐ活動（協働）2

● 協働活動の実績：大倉山地区（大倉山・菊名・大曾根・師岡）活動拠点 エリアマネージメントMAP



### ● ミエルの大倉山山地区でのアウトリーチ活動の実績

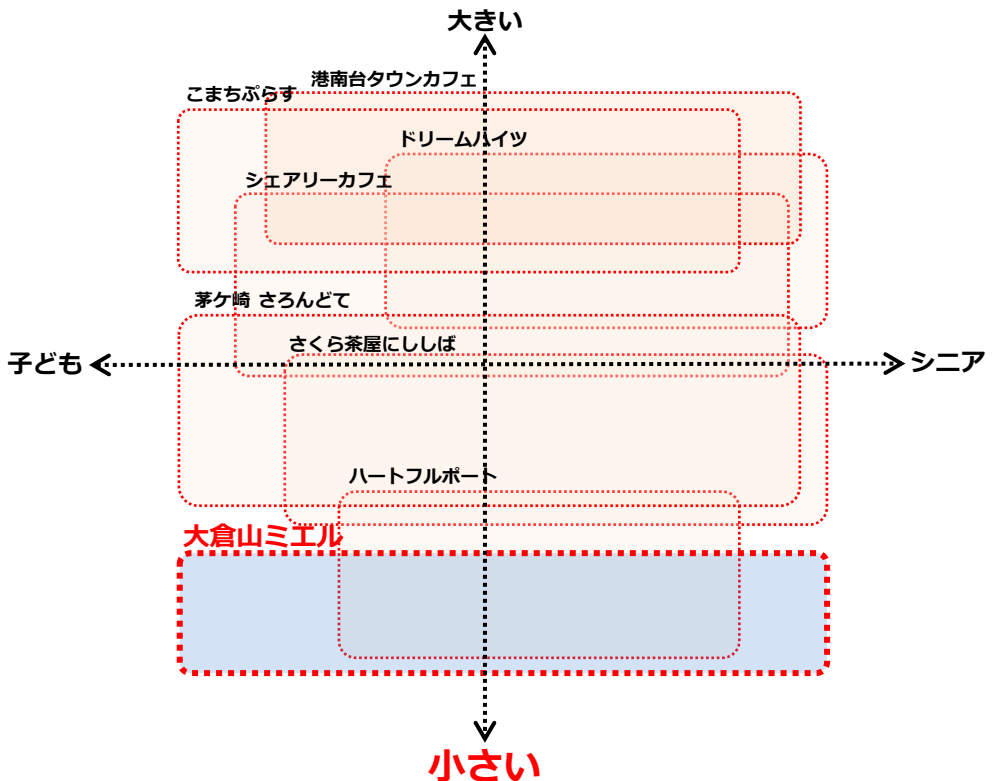
- 1 **ハッピーマザーミュージック**  
HMMの鈴木美子氏はミエル活動の以前から、ミエルの共同創設者、ミエルのコンサート等の開催、現、ミエルの理事
- 2 **公園遊びの会「おるたん」** 立上げ・世話人 長高  
フォーラムアソシエの活動として2005年に新横浜第1公園で幼児対象の公園遊びの会立上。
- 3 **NPO法人フォーラム・アソシエ** 立上げ・副理事長  
「かんばるママのご褒美講座」等を企画運営、現、副理事長、こどもの広場
- 4 **NPO法人鶴見川流域ネットワーク**  
毎年、お出かけ水族館の開催をはじめ、色々な活動を共催している。
- 5 **大倉山おへそ** 立上げ  
大倉山商店会と連携して空店舗を生かした商店街の中の居場所を整備・運営、ヨコハマ市民まち普請事業を採択。
- 6 **熊野の森もろわかスタイル** 支援・会員  
東北震災後、自然エネルギーで輝く社会を目指し、活動を展開する団体、ヨコハマ市民まち普請事業採択（空地を生かした市民農園の整備）
- 7 **Flat（熊野の森もろわかスタイルのメンバー中心）** 立上支援  
空き家活用で高齢者の居場所を整備をアドバイス。
- 8 **菊名みんなの広場** 立上げ支援中  
菊名の空家取得から支援、近隣の活動団体（お出掛バス等）と共同運営を目指す。ヨコハマ市民まち普請採択、地域包括支援を目指す。
- 9 **大曾根「空家」**  
住宅1階の空きスペースを利用した地域に開かれたシェアスペースを検討中、エリアマネージメント勉強会等を共催。
- 10 **大曾根「プランテック」**による商店会活性化（2020、春～）支援中  
地域WEBサイト「てくてく」の立上や大曾根商店会の活性化を模索中、興の経済振興講座に参、等
- 11 **大倉山はちみつ保存会** 立上げ・世話人  
菊名で20年養蜂を行ってきた菅野氏から、養蜂を引継ぐP1、今秋ごろには引継ぐ予定で活動中(ミエルと熊野の森もろわかスタイルの共同事業)
- 12 **梅町「NPO法人孫育て・ニッポン/産前産後カフェ」**  
代表の梅田さんと産前産後ママさんのサイトを緊急対応も含め「ここみて港北」Webサイト公開（共同事業）
- 13 **菊名 らんがく舎**  
宇田川氏は港北区災害ボランティア連絡会の代表で、ミエルでの「地域食堂」メンバーでもあり、今回の熊本水害の緊急支援に協力。
- 14 **「街を精す会港北」** 立上げ  
港北地域で障害者や弱者支援を考える会の立上げに参加、障害者の舞台「ぶかぶかさん」の上映会・シンポジウムを開催。定例会を継続中。

## ② 展開のための見える化

- ① ミエルの特徴1 :
- ① **小さい** : 少人数でできる。動きが速い、ボランティア  
でやり易い、始めやすく、やめやすい
  - ② **多世代** : 全生活、多世代 -1歳~101歳、ケア~ビジネス、環境~産業、  
歴史~アート、何でもOK、連携・協働しやすい
  - ③ **ゆるさ** : 気が楽、自由度高い、PDCAが早い、チェックが小、  
変更し易い
  - ④ **自律性** : 参加者の自律性の意識化、やりがいの実感、  
運営者の軽減
  - ⑤ **連携性** : 人脈、情報入手、知見のFB、ネットワーク型組織

### ■コミュニティカフェのタイプ：様々なコミュニティカフェ

\* 大きさ：居場所の広さ、事業費等によるあくまで主観的イメージです

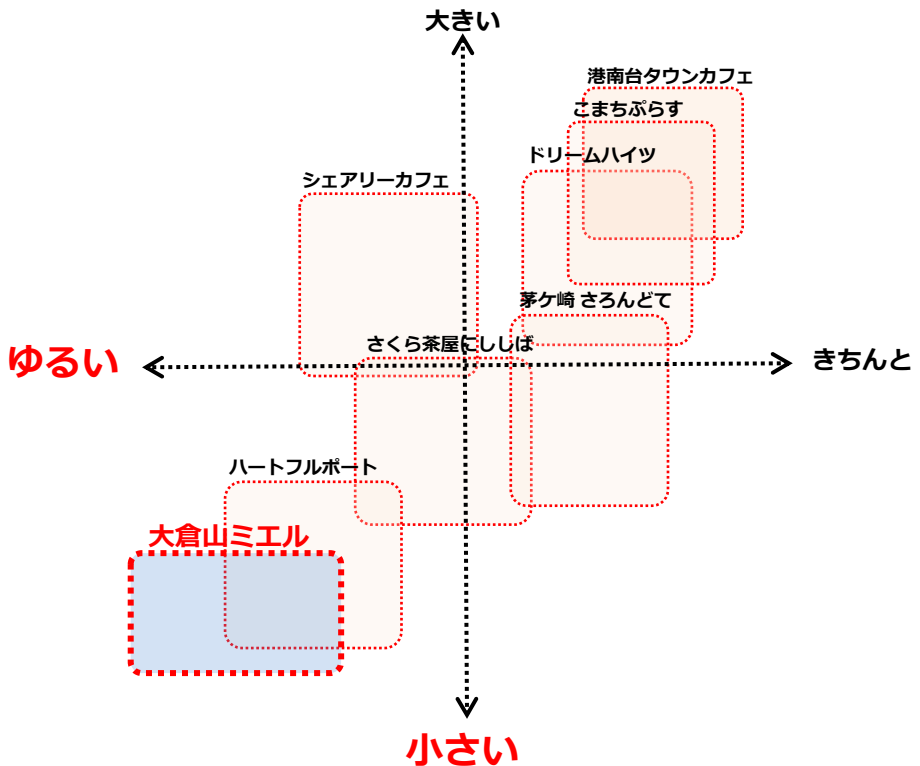


大倉山ミエルの特徴：	小さい	→	小さく始めやすい。 リスクが少なく済む。
	全方位 (全生活)	→	様々な出合いが期待できる。 活動が広がり易い。

- ② **ミエルの特徴2** :
- ① 小さい：少人数でできる。動きが速い、ボランティアでやり易い、始めやすく、やめやすい
  - ② 多世代：全生活、多世代 -1歳~101歳、ケア~ビジネス、環境~産業、歴史~アート、何でもOK、連携・協働しやすい
  - ③ **ゆるさ**：気が楽、自由度高い、PDCAが早い、チェックが小、変更し易い
  - ④ 自律性：参加者の自律性の意識化、やりがいの実感、運営者の軽減
  - ⑤ 連携性：人脈、情報入手、知見のFB、ネットワーク型組織

## ■コミュニティカフェのタイプ：様々なコミュニティカフェ

\*ゆるさ：あくまで主観的イメージです。



大倉山ミエルの特徴：

小さい



小さく始めやすい。  
リスクが少なくて済む。

ゆるさ



自由度が高い、自律性が  
生まれやすい。

# ② ミエルのパンフ作成「ミエルの木 2021」

大倉山ミエル 2021

## 新しい大倉山ミエル



大倉山ミエルは自由に、気軽に、楽しくやりたい事をやる場所

ミエルで近所に友人を見つけてください。



MIWA

大倉山ミエルは、ミエルの企画・実施、様々な経路でLINEグループやフェイスブックもあります。ぜひ、お参加ください。  
 受付時間：おでかけミエル 毎月第1、3、5日 水・木 10:00~13:00、初びりミエル：火・木 10:00~12:00、放課後ミエル 月・水・金 15:30~17:00 等  
 定員：新規コナナ対象上、定員6名。全て事前連絡をお願いします。  
 連絡・申込方法：大倉山ミエル電話メール (☎: 045-717-6778, Mail: miel@rf6.sou-net.ne.jp, 代表：鈴木 智香)

### ★ ミエルの自由な居場所活動 2021

#### ● 妊婦・乳幼児親子の活動

##### おひばり探検隊

週に一回、毎回、同じメンバーで、おさんぽに出かけていきます。のみんぴ、ゆたたり、歩いたり、遊んだり、食したり、そんなこどもを一緒に考え、作っていくを募集します。

##### 赤名・赤ちゃんカフェ

毎月第1回 10:00~12:00  
 ハイハイする前の親子がのんびり、おしゃべりできます。保育士のみなさんが、毎回います。

##### ほほカフェ

毎週末の4月まで赤ちゃんか、地域ののんびり散歩の場所。店主は「ここまで来た」のぼたさん。赤名みなあな場とミエルで2~3かい、13:00~開席。赤ちゃんのおむつ交換、抱っこ体験もできます。

##### 森のようちえん

ミエル設立前から始めた活動で、身近な公園や遊園地に自然がいっぱい、小さいころから、自然を感じながら育ってほしいという思いから始められています。現在はインストラクターの赤名さんが、身近な公園などで、自然観察、自然遊びを企画・運営しています。自然を感じることに人々を感じる事があるとされています。

#### ● 小学生の活動

##### 放課後ミエル

基本、週に一回、15:30~17:00に小学生を対象に自由な活動をしてもらえ活動が盛況です。子どもたちのやりたいから生まれた『子どもジャーナリスト講座』等も開催しました。生白も子どもたちの企画で『速走』を新緑公園で開催しました。子ども発案の、色々な企画も作戦会議中です。

##### こども哲学(共催)

生活クラブとの共催で、月1回のペースで12学5年生生が、子どもが考えられる期間を、子どもたちを主体に話し合っています。生活クラブ『生活と自治』にも連載されています。



#### ● 大人の部活動

##### Edu Cafe

あるおさんぽの発案で朝間士で教育を拠点から考える時間を共有する部として、大倉山公園や大倉山ミエルの中庭のホビーデッキを兼ねた開催中です。

##### ミエルの部屋

様々な海外での生活や仕事の話『フリリビ』の読者の生活や職場の生活(大倉山)で育んだ生活『ドイツの子育て』等を身近に住む方に話していただいています。毎日生活のする意見が広がる活動として。

##### 子ども食堂・フードパントリー

子ども食堂、みんなの食事はコロナ前まで20食開催で開催していましたが、現在は、毎月第3水曜日(フードパントリー)と食事をしています。今は社員やスクールソーシャルワーカーともつながってまっています。

##### ひかみ会

子どもの悩みを抱える親御さんたちが、お互いの悩みを話し合えます。今は月一回の夕方に夜に、小中学と高校生の2部に分けて開催しています。

#### ● シニアの活動

##### お出かけミエル

シニア向けの毎月第2水曜日01:00~12:00に開催です。お昼のお弁当付きで50円です。ゆたたり、おしゃべりや趣味は、大倉山ミエルは近所の公園やアスレチック、利用できる時間もあります。定員6名です。(横浜市生活支援補助事業サービスBで)

##### 認知症カフェ

大倉エリアのアサヒの支援を受けながら、近隣の方対象の認知症カフェを第2水曜日14:00~15:30、1回/月開催です。試してみたい方歓迎し、無料です。

※住所：青葉区大倉山4-36-26 (青葉区緑橋 大倉山駅から徒歩12分)



大倉山ミエルは、近所の-1歳から100歳のゆるい居場所となり、そして、南北、横浜のコミュニティ活動の活性化も目指しています。そのために、300m 徒歩圏のインフラも小さな居場所の重要性をつたえる様々な活動に取り組んでいます。

## 新しい大倉山ミエル



大倉山ミエルは『新しい地域』のある、心豊かに、のんびり過ごせる自分たちの街づくりを目指し、好意婦からシニアまで、いつでも気軽に立ち寄れる居場所となり『聞き合える関係性』のある『人と出会う』場を目指しています。

大倉山ミエルは、ミエルの企画部より自主的な企画・運営を行っているグループに支えられながら運営されています。又、地域の様々な関連機関や団体と繋がりが日々、強みながら活動をしています。

#### ● NPO法人街カフェ大倉山ミエルの事業

##### ① 自由な居場所

ミエルは、妊産婦・乳幼児からシニアまで、いつでも気軽に歩いて行ける居場所。そして、小さなNPOの自由感が高し、すぐ実行できる居場所を目指しています。社会問題の考えや、コミュニティファシリテーター的取組も参考にしながら、居場所の有り様や運営方法も常に試行錯誤しながら進んでいます。

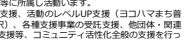
##### ② 地域の「バ」活動

大倉山、大倉根、御前、赤名を含む大倉山周辺、ゆるく大倉山地域での様々な活動や地域づくり、地域活動により活性化することで、心豊かに、のんびりさせる。そして自分たちで考える『まちづくり』につなげていきたいと考えています。ミエルも自主事業として、様々な活動の団体、組織や機関、企業とも、活動当初から『活動をつなぐ活動』として行なってきました。これからも一層、ゆるくつなげていきたいと思います。

##### ③ コミュニティ活性化支援

ミエルは大倉山地域での近所の居場所、地域の「バ」機能、コミュニティ活性化活動等の経験を活かし、様々な地域で自由な居場所の創出等。そして、地域活動活動の活性化を大切にしたいと考えています。

- ミエルAll: 2021年5月に更新し、再加入をお願いしたlineグループ。その他にも多くの企画・運営グループがあります。
- ミエル企画部: ミエルを通じて、自由に、楽しくやりたいことを企画、運営、サポートをするグループ。



Café Miwa Okurayama



・ミエルのパンフ作成「ミエルの木 2021」について

大倉山ミエルの活動12年目で初めて「パンフ」を作成



現在、移転3回で4カ所目。活動も多岐へと広がり、日々変化している。  
ミエルALLのラインG、現在200名、その中心で自律的に企画・運営に参加している企画部（現在24名）の親中心のコミュニティもある。

③ ミエルのカレンダー

大倉山ミエルの毎月のカレンダーは企画部のLINEによる情報共有で制作している。HpやFacebook、お店での紙でも発信している。

### 大倉山ミエル 4丁目 カレンダー

【ゆるい地域】のある心地で過ごせる自分だけの街づくり  
●神奈川県ボランティア会第21事業の支援を受けています。



住所：〒港北大倉山4-36-25 (東急東横線 大倉山駅から徒歩12分)  
(マツシヤン・グラントレット1F)



☎ カフェメニュー (10月からカフェを再開中です)  
Drink menu  
ドリップコーヒー (HOT・ICE) ¥300  
紅茶 ¥300  
Food menu (フードメニューは当面休止いたします)  
♡ 今月もコロナ対策のため基本予約の上お越しください。

連絡先  
電話：045-717-6778 (営業時間中にお願います)  
Mail：miel@rf6.so-net.ne.jp  
NPO法人 街カフェ大倉山ミエル 鈴木智香子

♡ FP：フードパントリー  
コロナ前の「にどを食す」のひびに、フードバンク等発案し、ビバリーンやバク、民間の飲食店や個人、近隣のフードバンクからの寄付金等の提供、子ども支援推進さんや近隣のボランティアの方々のお手伝い等により、主に高齢者が対象で、シングル家庭を中心に、月2回開催中です。無料でご参加ください。

♡ 赤ちゃんカフェ @大倉山ミエル、当面@大倉山記念堂公園  
音楽・Zoom、赤ちゃんをお持ちの会場でも、赤ちゃんとのおしゃべり会です。ぜひ遊びに来て、あなたたちもみつけてください。

2022年3月のカレンダーです。コロナ禍で心配がつづきます。ワクチン接種の3回目もやっと始まったようですが、身近なひとがコロナにかかって心配です。withコロナの生活を考えながら、感染防止対策を行い、お店のリアルな活動も続けます。又、今月のフードパントリーではひとり親家庭等への追加支援もあり、「港北区子ども若者支援団体交流会」のネットワークを活かした支援も可能になりました。ミエルでも第2水曜日11日と第4水曜日23日には普段よりも充実した支援が出来る予定です。

月	火	水	木	金	土	日
28	01	02	03	04	05	06
07	08	09	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3

♡ ばばカフェ (店主：梅田明子)  
フレマノバ/ひ、4カ月前の赤ちゃんのママ・パパ(対象の、ゆくりおしゃべり会。ミエルとコラボして開催予定です。

♡ OPEN DAY  
ミエルの見学と説明の会です。13:00～、15:00～  
各定員6名。ドリンク付1,000円です。ぜひ遊びに来てください。

♡ 出張ミエル「みんなであそぼう！ちびっこミエル」  
●公園遊びの会「あるたん」(第1,3木曜日 @新横浜公園12歳)  
●ミエル臨部 (第1,3土曜日 @併開 舞の丘公園) 恒スタの活動に参加中。

●大倉山はちみつ (大倉山はちみつ保存会)  
大倉山地域で収穫した「大倉山はちみつ」の販売を再開しました。春茶、初夏茶、夏茶販売しています。

●大倉山ミエルは「ゆるい地域」のある、心豊かで、のんびり過ごせる自分たちの街づくりを、-1歳～101歳まで、どなたでも、いつでも立ち寄れる居場所になり「開きえる関係性」のある「人と出逢える」場を目指しています。

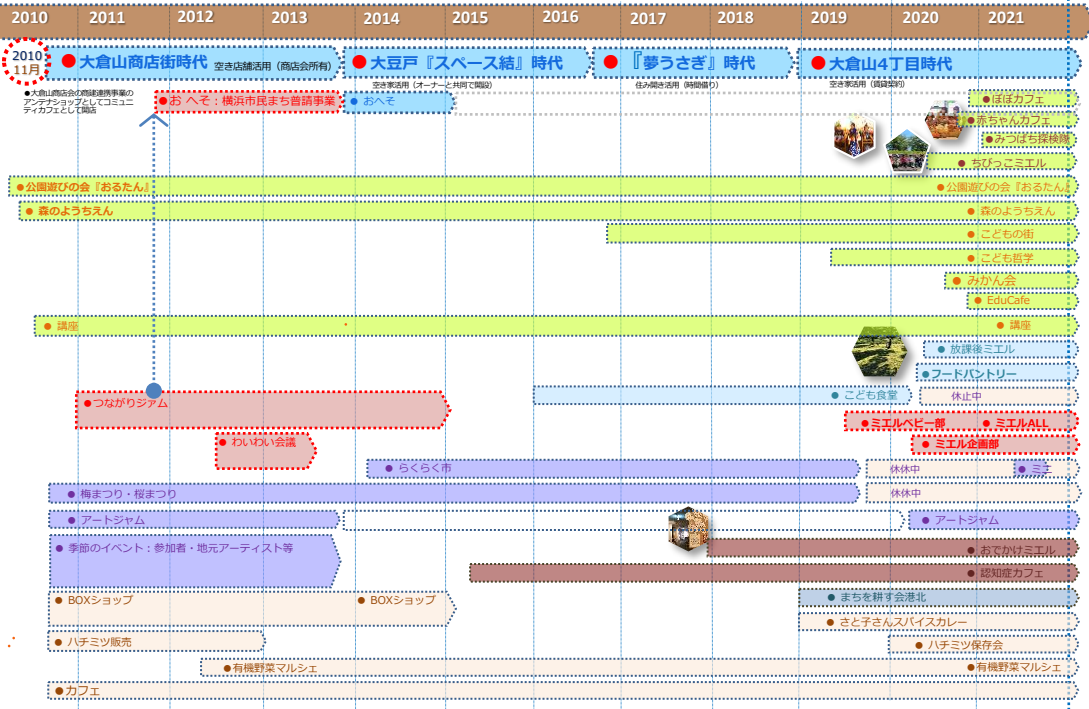
# ④ ミエルのこれまで：活動

- 3度の移転と4回の立上、2010年11月開設から12年
- 4カ所の居場所
  - ① 大倉山商店会のはちみつのアンテナショップとしてオープン。賃料14万円（10坪）
  - ② 区役所の空家の大きな一軒家をオーナーと開店（48坪）
  - ③ 家開きの小さなキッチン・カフェ・ギャラリーを時間借りで運営。3年目に（横浜市生活支援事業サービスBも開始した（15坪）
  - ④ 住宅地の空ギャラリー+工房に移転、平屋、テラス、駐車場付き、家賃12.5万円（22坪）横浜市生活支援事業サービスBにより賃料+aが出ている。
- 現在の大倉山4丁目に移転してから、ミエル企画部の自律的な活動にも支えられて、小さいけれど多くの活動がうまれてきています。

## 1 活動 大倉山ミエル・地域での協働活動の見える化 2021

※ボランティア・基金21の特別川原との協働事業

大倉山ミエルの活動・ひと・活動団体・協働活動・補助金等について、ミエル開設から11年の有り様を見える化します。様々な変化にどんな理由があるのか考察します。



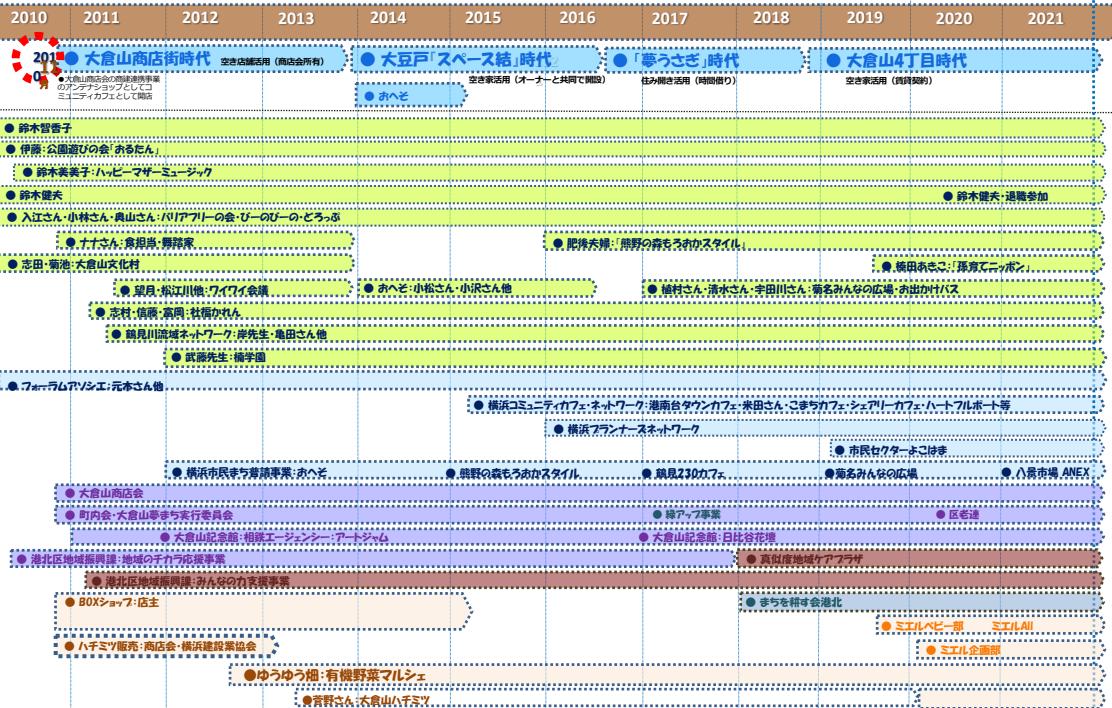
# ⑤ ミエルのこれまで：ひと・団体

- 地域の活動団体の先輩方には開設当初から、様々な活動を支援してもらっている。
- ① 開設当初からのコアメンバーは鈴木智香子、鈴木美子氏、鈴木健夫（サポート）の3人
- ② 移転の旅に参加メンバーの多くは交代している。
- ③ 子どもの遊び場『おるたん』の伊藤さん、「熊野の森もろおカスタイル」の肥後さん夫婦、孫育てニッポンの棒田さんとは、信頼関係と緊密な協働活動を展開できている。
- ④ 4丁目に移転してからの、ミエル企画部のメンバーとの様々な活動の展開は目ざましい。

## 2 ひと・団体 大倉山ミエル・地域での協働活動の見える化 2021

＊ボランティア基金210特別川原との協働事業

大倉山ミエルの活動・ひと・活動団体・協働活動・補助金等について、ミエル開設から11年の有り様を見える化します。様々な変化にどんな理由があるのか考察します。

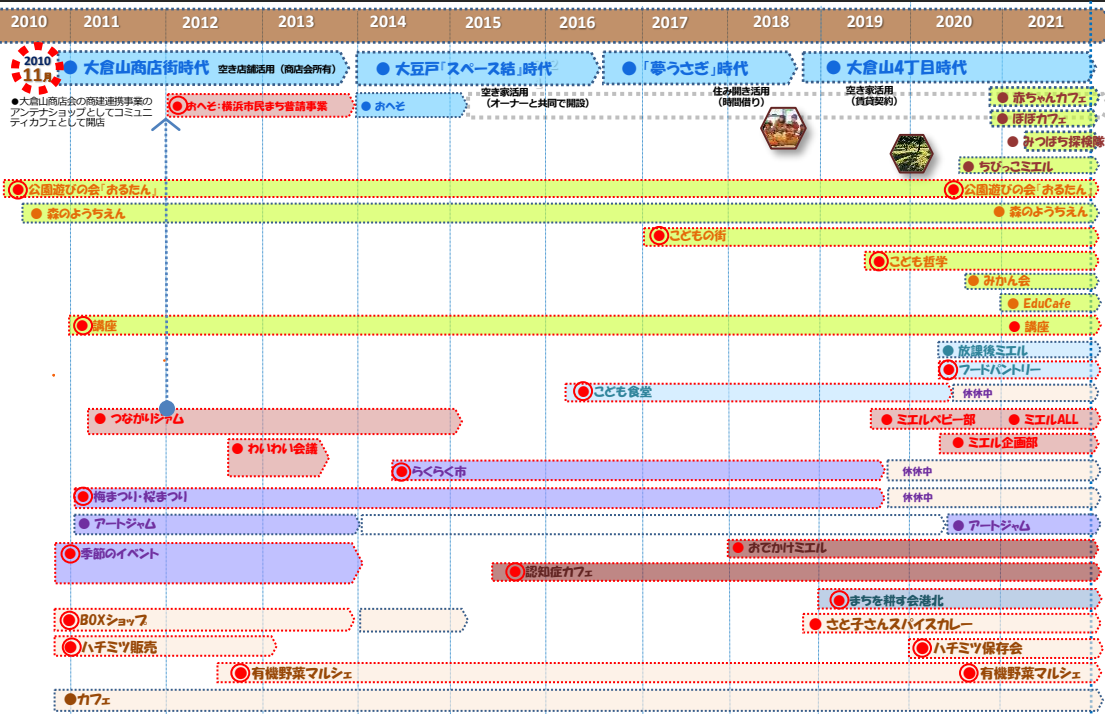


## ⑥ ミエルのこれまで：協働活動

- ミエルはミエル内部の活動も、外部との協働活動も、常に誰かと一緒に活動を企画・運営しています。地域の活動団体の先輩方には開設当初から、様々な活動を支援してもらっている。
- ミエルは開設当初から12年間、『活動をつなぐ活動』を活動の一つの柱として活動しています。
  - ① 地域に開くことは、つまり地域の他団体や行政関連機関等とつながって活動してゆくことと考えて、活動し続けています。
  - ② まず、こちらから働きかけることが全ての始まりだとかんがえます。待っているは何も始まりません。

### 3 協働活動：外部：● 内部：● 大倉山ミエル・地域での協働活動の見える化 2021

大倉山ミエルの活動・ひと・活動団体・協働活動・補助金等について、ミエル開設から11年の有り様を見える化します。様々な変化にどんな理由があるのか考察します。









## 9 ミエルの協働活動

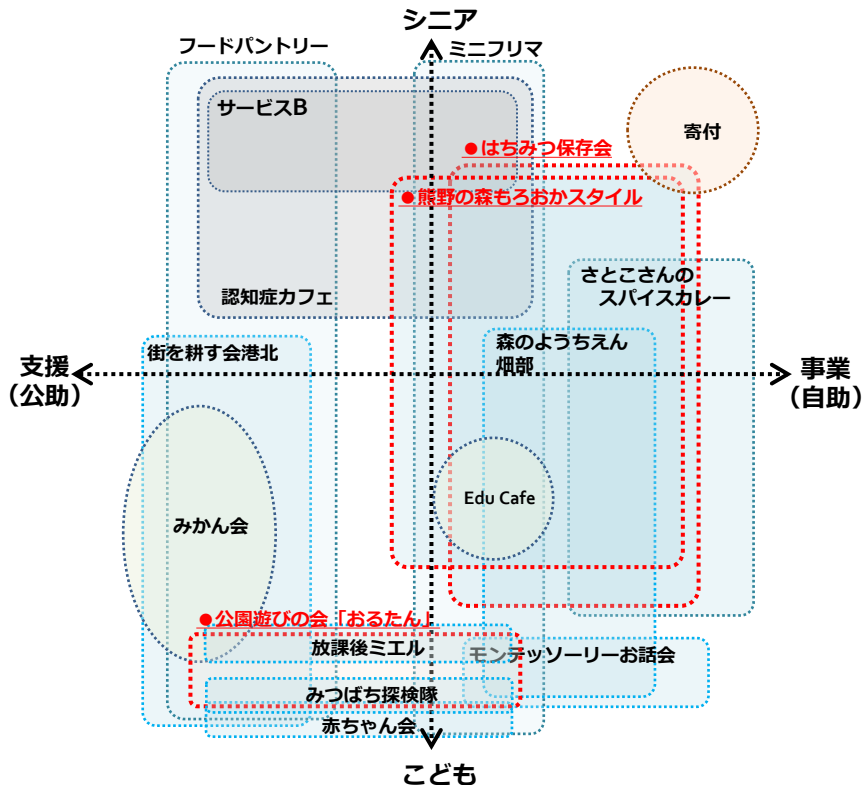
- 大倉山ミエルの協働活動：① ミエル内部の協働
- ② 大倉山地域での他の活動団体や行政機関等との協働

### ① ミエル内部の協働

#### 見えてきた協働の課題とヒント

- ・ ゆるく、ながく、楽しいコミュニティが、自然に続いていけることが目標だと考えています。当然時間の経過と共に変化してゆく関係だと思っています。「ゆるい大家族」のような関係とも言えるでしょう。メンバー同士の日常的な助け合いの関係が大切だろうと考えています。
- ・ 改めて市民活動の課題は、活動の担い手の高齢化、活動費の必要性と捻出方法で、その解決のヒントを担い手のするために重要なポイントは何か？、そして、そのヒントは、其々の活動団体が、**つながるためには、自分たちに不足していることをみんなで共有して、お願いしてゆくマインドが大切。**信頼関係が必要です。

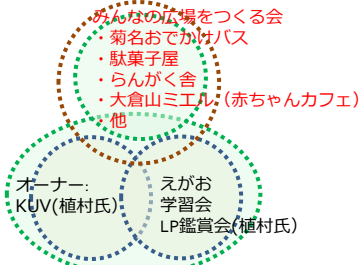
#### ■ミエルの活動・協働活動広がり：活動の重層性



『課題解決のための活動』 → 『自然発生的・やりたい人が始める活動』

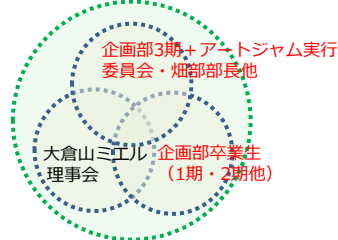
## ② 大倉山地域での他の活動団体や行政機関等との協働 1

### 1 菊名みんなの広場



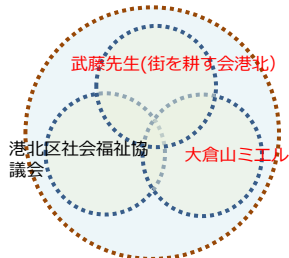
- 立上・街普請支援・そして現在、分裂中：協働活動は休止中

### 3 ミエル企画部



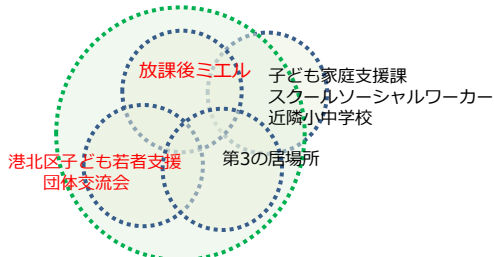
- 自然の発生した「ミエル企画部1期」そして育休明け毎の世代交代で4期目。ゆるいけど強いつながり。

### 5 子ども若者支援団体交流会



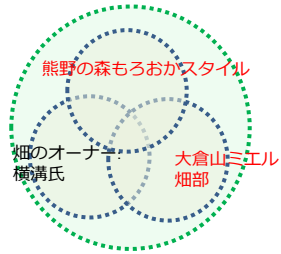
- 武藤先生の呼びかけに大倉山ミエルも協力して社協に持込、社協に前向きに協力していただいていたので順調に進んでいる。(港北区の3団体+2機関程参加予定)

### 7 放課後ミエルからの展開



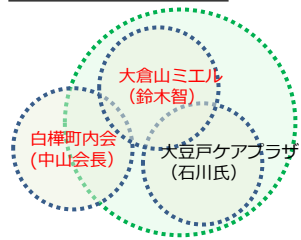
- 放課後ミエルの、ボランティアのお父さんのやりたい事の支援でもある「子ども第3の居場所」への展開も目指し、子ども若者支援団体交流会とも、連携してゆく予定。

### 2 はちみつ保存会



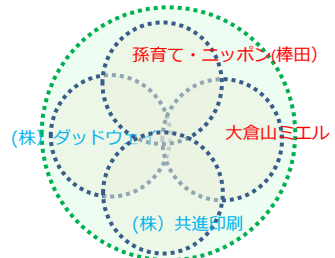
- はちみつ保存会：熊野の森もろおがスタイル・畑のオーナー・大倉山ミエルの協働事業

### 4 自治会館の再利用



- 地域ケアプラザと共に、白樺自治会館の有効活用について、自治会と打合せを始めている。

### 6 「ここみて港北」LINE妊産婦支援



- 榎田さんの発案で企業にも出資してもらって、ミエルも協力して進めている。大倉山地域での「赤ちゃん会」の開催も行っている。



## ② 大倉山地域での他の活動団体や行政機関等との協働 2

1 『活動をつなぐ活動』12年の仲間づくり：縦割り解消、アウトリーチ

2 全生活：赤ちゃん～シニア、支援～エリマネ

3 街づくり等関連組織に所属した支援活動

横浜コミュニティカフェネットワーク、  
横浜プランナーズネットワーク、  
市民セクターよこはま、  
フォーラム・アソシエ等に所属、  
横浜市まちづくりコーディネーター  
(ヨコハマ市民まち普請事業)等でも活動。

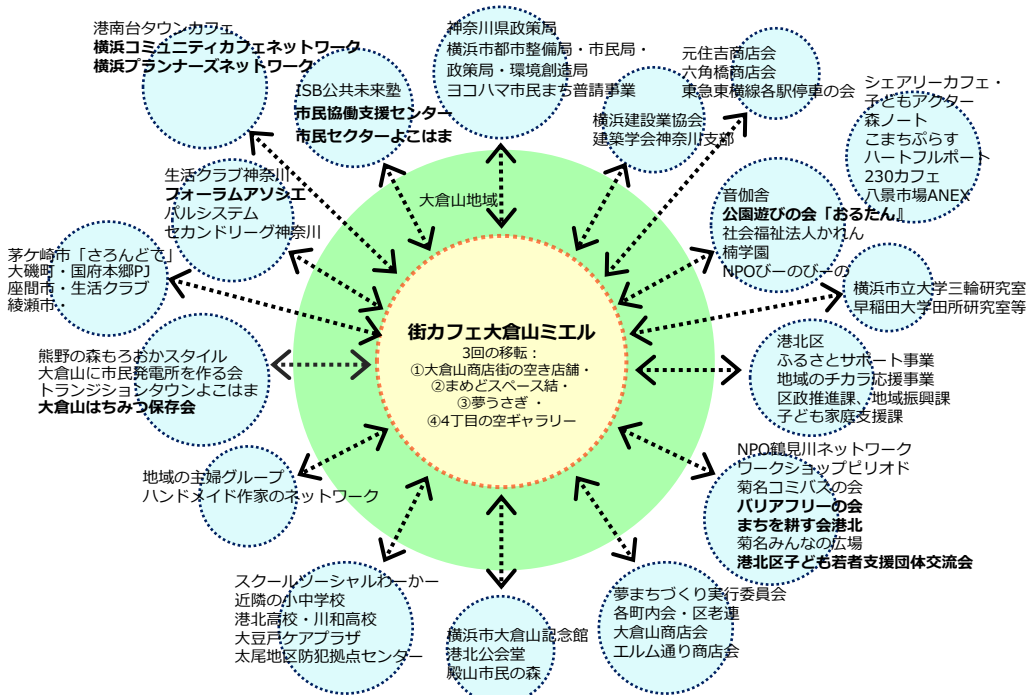
4 地域協働活動：様々な補助金事業の支援

港北区みんなのチカラ応援事業、  
ヨコハマ市民まち普請事業（支援）  
横浜市地域みどりのまちづくり事業（支援）  
東急子ども応援プロジェクト  
東急「みど\*リンク」アクション  
神奈川県ボランティア基金21、等

## ●大倉山ミエル・活動ネットワーク

2010・11月に開店・立上げ、2011にNPO化

これまでに、関係してきた活動団体。関連施設や機関等、名称は省略等しています。



## 協働する居場所の作り方：公開性・社会性・常設性・事業性？

2021.01.07



この順番でやるのではなく、順番は自由に変更しても構いません。

## Step1 キーワードの意味 1

### 1 やりたいこと？

#### 目的の共有

- ①仲間をつくる
- ②自分のやりたい事
- ③あなたのやりたい事
- ④地域の課題
- ⑤やれる事
- ⑥4つの重り：やる事
- ⑦具体的プラン作成
- ⑧活動・事業計画書

#### 1. 『やりたいこと』の共有

- ① 仲間をつくる
  - ・できれば3人以上で始めたい。
  - ・仲間を作ることそのものが目的
- ② あなた・自分のやりたい事
  - ・自改めて、自分がやりたい事を話合う

#### 2. 『やること』の検討

- ③ 立地特性・想定利用者
- ④ 地域の課題
  - ・活動する其々の地域の様々な課題を  
小学校園、市域・区域等の課題を話し  
あてみる。
  - ・地元の人にヒアリング・取材
- ⑤ 地域の活動、施設を知る
- ⑥ やりたい事そしてやる事
  - ・今のメンバー、状況でできることを確認する。

#### 3. 足りないを知る：お願いする

- ⑦ 足りないところを確認探す：お願いする
  - ・自分がやりたい事・あなたがやりたい事  
地域の課題・やれる事の重なる部分が  
実行できること。

#### 4. 具体的なプランをつくってみる

- ⑦ **お試しで具体的なプラン作成**
  - ・とりあえず、現在・未来をふくめたプランを作り、  
みんなで共有してみる。
- ⑧ **活動・事業計画書**
  - ・ひな形利用（活動計画・事業計画・補助金申請、報告書）  
・目標と最低を作成してみる。

## Step 2 キーワードの意味2

### 2 参考に学ぶ

#### 先輩とつながる

- ㉑ 助けてもらうことから
- ㉒ ヒアリング・人脈づくり
- ㉓ 身近な相談相手
- ㉔ 活動・事業計画書
- ㉕ 周辺活動・地域資源調査
- ㉖ 将来つながる仲間
- ㉗ 具体対象者目録
- ㉘ MAPづくり

#### 1. 先人に学ぶ

- ㉑ 参考事例に学ぶ
  - ・類似の居場所のヒアリング（対象、大きさ、事業性）
  - ・HP、報告書を確認する
  - ・六倉山ミエル、港南台タウンカフェ、こまちカフェ、ハートフルポート、シェアリーカフェ、さくら茶屋西芝、トリムハイブ、CASAKO、芝の家等
- ㉒ 参考書で学ぶ
  - ・ざ街言語：横浜プランナーズネットワーク著
  - ・コミュニティカフェ：實藤保著
  - ・持続可能な地域の作り方：寛裕介著
  - ・ソーシャルデザイン実践ガイド：寛裕介著等

#### ⑬ つながりMAPを作る

- ・身近な相談相手を探す
- ・日常的にお付き合いをしてくれる仲間
- ・心の支えになる。
- ・支援の広がりにつながる
- ・点から線そして面へ

#### 3. 活動・事業計画書

#### ⑭ たまたましいの活動計画・事業計画を作る

- ・NPOの報告書を参照する。
- ・活動のアイデアをみつける

#### ⑮ 具体的対象者目録

- ・目の前の人のために
- ・自分たちの都合ではなく利用者の目線で決める

#### 2. 近くの先輩に学ぶ、つながる

- ⑪ 地域のヒアリング・人脈づくり
  - ・地域のキーパーソンに会いに行く（ヒアリング表）
  - ・自治会、町内会、商工会等にヒアリング
  - ・行政、社会福祉協議会等にヒアリング
  - ・ヒアリングは人脈づくり・継続的に
  - ・相手によって関わり方を調整してゆく
- ⑫ 助けてもらうことから
  - ・助けてもらうことで気運につながる
  - ・共利を考える（共利表を利用）
  - ・巡回巡って
  - ・将来つながる仲間

## Step 3 キーワードの意味3

### 3 具体的なプラン

#### 無理ないプラン

- ① 小さく始める
- ② 楽しい企画
- ③ 共に考え続ける
- ④ いつ、どこで、何を
- ⑤ 誰と
- ⑥ LINEグループで
- ⑦ 柔軟に考える。
- ⑧ 事業性も考える
- ⑨ 楽な補助金検討

#### 1. 小さく始める

- ① 小さく始める
  - ・最小限から始める、利用できるものを探す
  - ・月3時間から
  - ・無理をしない
  - ・10年は続けるつもりで
- ② 『誰と、いつ、どこで、何を』を考える
- ③ 楽しい企画
  - ・参加しやすい企画
  - ・楽しいので続く
- ④ 柔軟に考える
  - ・失敗が当たり前
  - ・必ず改善策を実行する

#### 3. 事業性も考える

- ⑤ 事業計画書を作る
  - ・受益者負担が出来る活動が考える
  - ・受益者負担が出来ない活動は補助金等を検討する
  - ・活動の実績があると補助金を受けやすい
- ⑥ 楽な補助金の検討
  - ・地域のスタートUP的補助金を検討
  - ・地区社協の補助金等

#### 2. コミュニティづくりの始まり

- ① 共に考え続けるくせ
  - ・二人以上で考える
  - ・考え続ける
- ② LINEグループで情報共有
  - ・コミュニティづくりの始まり
  - ・lineグループ等で情報共有を図る
  - ・Zoomも積極的に利用する

## Step 4 キーワードの意味 1

### 4 まず始めよう

#### 地域の仲間いり

- ㊸ まず、色々お試し
- ㊹ 仲間を探す
- ㊺ 毎回の見直し
- ㊻ 具体的対策を
- ㊼ 専門家に相談する
- ㊽ 協働センター等  
中間支援組織
- ㊾ 地域のへのご挨拶
- ㊿ 地域の仲間入り

#### 1. 小さく始める

- ㊸ **まず、色々お試し**
  - ・トライ&エラーで
  - ・気楽にチャレンジ
  - ・思わぬ発見が楽しみ。
- ㊹ **仲間を探す**
  - ・始めることで、新たな出会いが
  - ・来てくれた人がどんなつながりで来てくれたか  
聞いてみる。
  - ・つながれそうな人には積極的に！
- ㊺ **毎回の見直し、㊻ 具合的対策を**
  - ・常に気づいたことは、DOIにつなげる。
  - ・無理は禁物

#### 2. 専門家に相談してにる

- ㊼ **専門家に相談**
  - ・お試し後の評価はみんなで、良い事、悪い事。
  - ・客観的な判断をヒアリング
  - ・簡単なアンケート（テーブルフォーム）
- ㊽ **横浜市協働支援センター（無料）等**
  - ・ミエル・港南台タウンカフェ・こまちカフェ等に相談

#### 3. 地域へのご挨拶

- ㊾ **地域のひのご挨拶**
  - ・近隣の自治会、商工会などへの挨拶。
  - ・できれば知り合いから。人づてに。
  - ・チラシ配りと情報収集。
- ㊿ **地域の仲間入り**
  - ・あさらず、気長に。
  - ・ギブから始めよう。
  - ・相手によってはスタンスを変える。

## Step 5 キーワードの意味 1

### 5 始動

#### 地域の仲間いり

- ㊸ 担手がいる活動を
- ㊹ 事業計画
- ㊺ 楽しく、ゆるく始める
- ㊻ やりながら考える
- ㊼ 口コミで広がる
- ㊽ すぐやめれるように
- ㊾ お試し補助金申請

#### 1. 担い手探し

- ㊸ **担い手がいる活動を**
  - ・常に担い手がいることを前提に活動を
  - ・順次、大きくしてゆく
- ㊹ **事業計画**
  - ・最悪の事業計画も想定しておく。
  - ・足りない部分は誰かにお願いするつもりで。
  - ・無理せず、楽しい活動をする事で仲間を増やす。

#### 2. 楽しく、ゆるく始める

- ㊺ **楽しく、ゆるく始める**
  - ・自分たちで考え、実行するから楽しい。
  - ・楽しさが伝わる活動を！
- ㊻ **やりながら考える**
  - ・毎日の気づきを共有して、対応する。
  - ・提供するものはホスピタリティ。

#### 3. 最良の広報は口コミ

- ㊼ **口コミで広がる。**
  - ・口コミで広がる、つながるコミュニティ。
  - ・LINE、フェイスブックで広がるコミュニティと情報共有。
  - ・そして、コミュニティづくり
- ㊽ **すぐ、やめれるように**
  - ・社協的活動だからやめにくいけど、無理は禁物。
  - ・複数人で活動していれば、何か活路が見えてくる。
- ㊾ **お試し補助金申請**
  - ・補助金申請してみると、自分たちの活動の価値、目標が  
明確になる。
  - ・社会的な課題が見えてくる。
  - ・政策・行政の施策が見えてくる。

### 1.2.3にもどる



1 「つながるミニフォーラム」の概要・タイムテーブル

・コミュニティカフェによる活活化について、特に「つながる」ための考え方等について、法政大学の杉崎和久さん、新川崎タウンカフェの齋藤保さん、茅ヶ崎さろんどでの早川仁美さんとミエルで、話題提供していただきながら、勉強会的にお話しいただいた。

「活動団体がつながる」の取り組みによる  
コミュニティ活性化

を行っています。  
この事業(ボランティア基金21事業)では  
①大倉山ミエルや大倉山地域での協働事業等の活性化と、その見える化・モデル化  
②それらを基にした県域への展開  
③コミュニティ活性化のための人材育成のためのOJT的研修・つながりづくりを行っています。その中間報告としてミニフォーラムを開催します。

1/30 (日)  
13:30~15:30+交流会  
@zoom



杉崎 和久 モデレーター  
法政大学教授 法学部政治学科、大学院公共政策研究科所属。練馬まちづくりセンター専門研究員、京都市環境・まちづくりセンターまちづくりコーディネーターなど中間支援組織勤務を経て現職。現在はコロナ市民まちづくり専門事業審査委員、のどりのまちづくりセンター審査委員 (東京都練馬区) などをつとめる。

齋藤 保 コミュニティカフェ運営に関する  
ノウハウの可視化と共有  
株式会社イータウン代表取締役 「cafeからはじまるおもしろまちづくり」をコアコミュニティカフェ「タウンカフェ」を運営。また全国各地の多様な団体・市民参加型のまちづくりのつくり方、続け方」(学芸出版社)

早川 仁美 「さいとうさんち」から始まる  
寄り添った型支援とその展開  
3人の子育てしながら、公民館や保育所の育児サークル、PTA、子供会、ガールスカウト活動に参加。生活クラブに入会後は、組合員活動にかかわり、それをきっかけに、保育フーカー、市議会議員に。認可保育園の園長を2年務め、現在は、地域のお茶の間研究所さろんど(新小)

鈴木 智香子 大倉山ミエルの小さな居場所と  
「活動をつなぐ活動」の見える化  
法人街カフェ大倉山ミエル理事長、横浜市協働推進センターコーディネーター、横浜コミュニティカフェネットワーク事務局、一級建築士、大倉山ミエルを開設して12年、小さいからできる自由な居場所とつながる活動を展開しています。



この事業は神奈川ボランティア基金21の協働事業により行っています。

つながるミニフォーラム 2021  
主催：大倉山ミエル 場所：オンライン (Zoom) で行います。  
開催日：2022年1月30日 日曜日 参加費：無料  
13:30 ~15:30 + 交流会 申込先：大倉山ミエルに電話又メール ☎：045-717-6778  
定員：30名程度 Mail：miel@rf6.so-net.ne.jp



# つながるミニフォーラム

2時間

■日時：2021年1月30日（日）13:30～15：30 @Zoom

## ■タイムテーブル

13:30～13:35	① 主旨と時間割の説明	5分
13:35～13:40	② 簡単な自己紹介	5分
13:40～14:00	③ 基金21の進捗説明（大倉山ミエル）	20分
14:00～14:15	④ 『さろんどて』早川さんからの話題提供	15分
14:15～14:30	⑤ 齋藤保氏：	
	「コミュニティカフェ運営に関するノウハウの可視化と共有」	15分
14:30～14:35	— 休憩 —	5分
14:35～15:25	⑥ ディスカッション	50分
	モデレーター：杉崎先生、パネラー：齋藤さん・早川さん・鈴木智香子	
15:25～15:30	⑦ まとめ	5分
	合計：120分	

■対話内容：『協働によるコミュニティの活性化』・様々な協働の在り方

この事業は神奈川ボランティア基金21の協働事業により行っています。

## 2 「つながるミニフォーラム」での考察と気づき

- ・コロナの中で、オンラインによる活動報告的な「つながるミニフォーラム」を1月30日に開催し、30人の参加があった。この1年の基金21補助金事業による活動報告と、茅ヶ崎の困窮者支援、ひとり親家庭支援を中心とした活動紹介、新川崎や港南台タウンカフェを中心とした事例紹介や、コミュニティ分析と、学識経験者として法政大学教授の杉崎先生よりコメントをいただいた。動画の記録、参加者アンケートの集計を行った。
- ・ミエルの4回の立上、3回の移転がノウハウではないか？ 棚卸をしては？
- ・ミエル企画部の発生から、展開が担い手探し、活動の活性化でも興味深い。
- ・フォーラム開催と課題の共有化：今回のフォーラムは、ヨコハマ市民街普請事業の審査委員長でもある杉崎先生をモデレーターに、ミエルの中間報告の後、茅ヶ崎で「さろんどて」の事務局長の早川さんの「地域のお茶の間プロジェクトさろんどて」の説明では、茅ヶ崎駅前「さいとうさんち」（空家活用）での高齢者向けに始まったカレーの会が、プレママと赤ちゃん会・傾聴講座に、そして第二の活動拠点で始めた子ども食堂から、コロナ禍に始まって、フードバンクにつながり、来年は一五〇世帯に広げる予定です。昨年末からは、第三の拠点として松が丘の空家活用で運営を検討中だが、担い手の確保が課題とのお話もありました。
- ・次に、港南台や新川崎でのタウンカフェの運営者の齋藤さんからは「コミュニティカフェ運営に関するノウハウの可視化と共有」というテーマで、やりたいこと・できること・必要とされていることの整理により、足りない部分を外に呼びかけることが繋がるきっかけになると。そして仲間と組織づくりにはプロセスそのもの、そして、現場の参加者の思いを形にしてゆくことが大事で、協働には人と人としてのの関係が不可欠等、示唆に富んだ話が聞けました。
- ・後半のディスカッションでも、其々、早川流の、齋藤流、ミエル流の活動があり、一方で、共通の何かもあると思え、それらを見える化する事が課題なのではないかと気づきました。

### 3. 事業2：県域への展開

## 1 県域への展開

### 1 概要

- 1 支援地域の検討：茅ヶ崎、新川崎、三浦の検討
- 2 茅ヶ崎「さろんどて」の支援決定：松が丘の居場所活動開始へ
- 3 大磯・座間・綾瀬等での支援

#### A モデル地域と B 適用地域

##### A 大倉山地域

**モデル地域**（大倉山・菊名・師岡・大倉根）ミエルのこれまでのネットワークを生かし、さらに活性化し、事業やつながりの見える化に取り組む。

##### B 主な候補地域（茅ヶ崎、新川崎、三浦市）

主にサポート事業を行う適用地域の候補、今年度から茅ヶ崎の「さろんどて」等を支援地域として選定した。

##### C サブ候補地域（大磯、座間、綾瀬）

サブ的にサポート事業を行う適用地域の候補、活動のマップづくり（横プランナーズネットワーク）や生活クラブ、フォーラム・アソシエ等のネットワークを生かす。

#### ●過去の活動実績の例（大倉山地域以外）

##### 1 二俣川駅（旭区）

2019年、相鉄線、二俣川駅周辺町内会活性化を担当した（大倉山ミエルの事業）

##### 2 反町

都心地区の空店舗活用の事例でもある障害者の支援施設でもあるコミュニティカフェ「反町ボラン」開設の支援活動を担当した。（横浜プランナーズネットワーク、以下横プラ）

##### 3 南永田団地

団地再生事業の一環で団地の空店舗を利用したコミュニティカフェ「サロンほっとサライ」開設の支援事業を担当した。引き続き団地再生業務を継続予定。（横濱プラ）

##### 4 綱島

横浜市緑のアップ事業の支援で、計画書の作成等企画から支援を行った。（横濱プラ）

##### 5 南区（NPO法人NORA・学校地域コーディネーター）

NPO法人NORAの居場所づくり事業の支援を行った。（大倉山ミエルの事業）今年度は南区の学校地域コーディネーターの研修事業を引き続き担当している。（横濱プラ）

##### 6 230カフェ ヨコハマ市民まち普請事業のサポート採択

鶴見駅前地区で外国につながる子どもの支援を含む、コミュニティカフェの開設支援（横濱まちづくりコーディネーター）

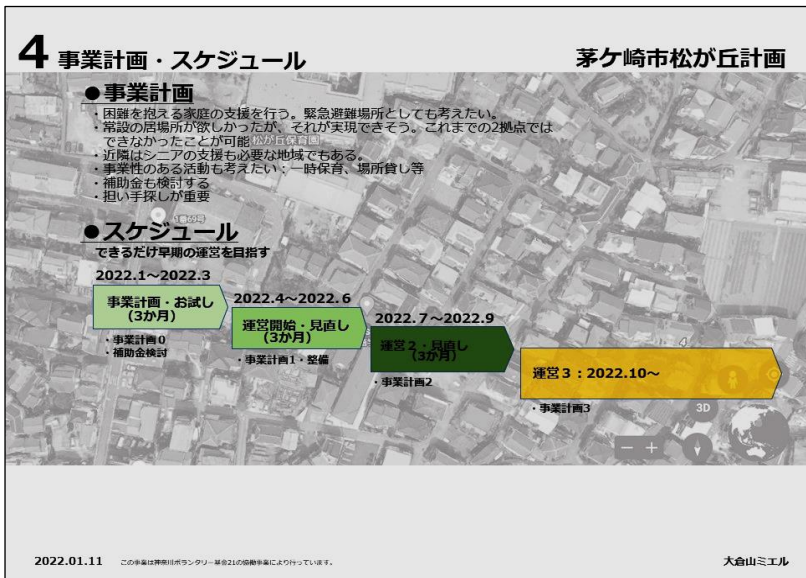




## 2 茅ヶ崎『さろんどて』への展開

1 茅ヶ崎市「さろんどて」の3番目の居場所活動の支援：松が丘の居場所（空家活用）開設に向けて準備中。



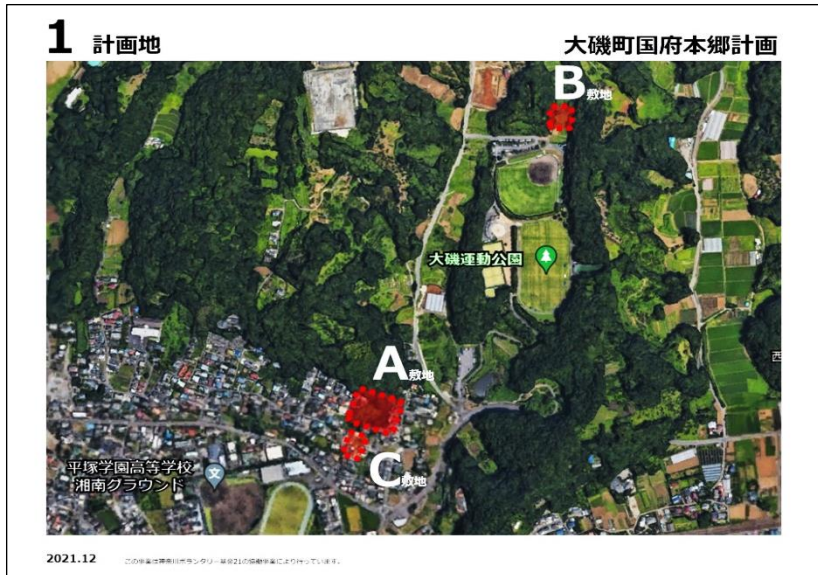


2 今後の支援：2022年度は活動の見える化、補助金支援をおこなう予定。



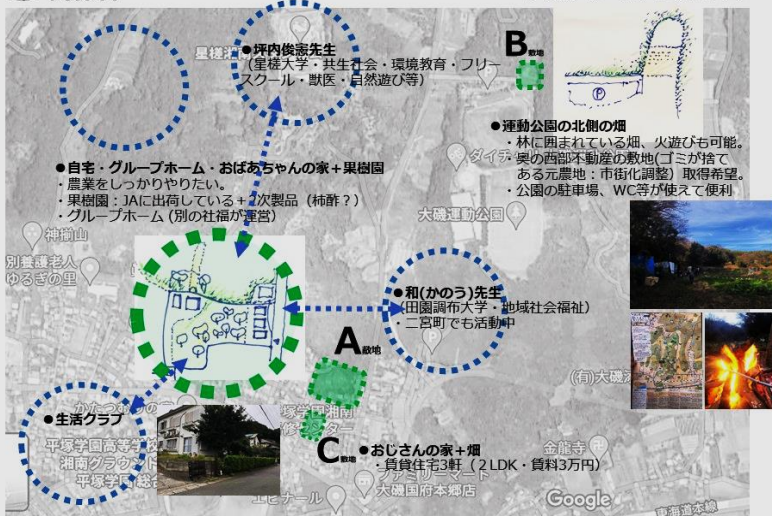
### 3 大磯国府本郷への展開

1 敷地での現在の活動や、敷地の豊かなポテンシャルを活かした色々の活動を進めながら、人材を有効に活用できる活動を選択しながら事業的選択を平行して進める提案をおこなう。



### 3 関係者

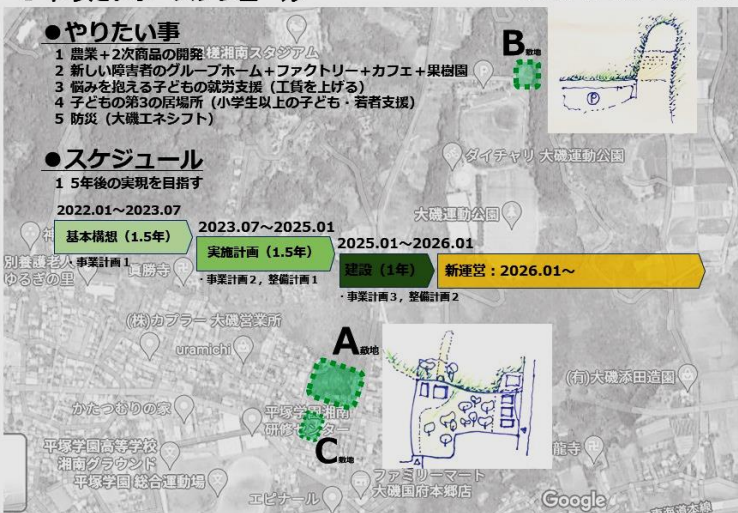
### 大磯町国府本郷計画



2021.12 この事業は神奈川ボランティア-基金21の協賛事業により行っています。

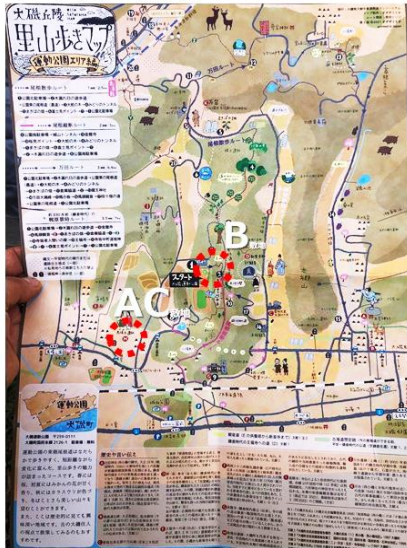
### 4 やりたい事・スケジュール

### 大磯町国府本郷計画



2021.12 この事業は神奈川ボランティア-基金21の協賛事業により行っています。

## 5 歴史・地形等



2021.12

## 大磯町国府本郷計画



## ② その他の地域への展開

- 1 座間市生活クラブの居場所や綾瀬市の居場所支援等を進めている。

## ③ 県域展開での考察と気づき

- 1 中間支援的ではなく活動の連携へ

- ・支援ではなくつながり続けること。支援ではなく学び合うこと。

- 2 参加（協働）し易いコミュニティとは

- ・参加し易く、休み易いコミュニティ。課題解決型ではなく、つながり重視型
- ・既存の活動を大切に、そして気長に。とりあえづ一緒にやってみる。
- ・無理せず、我慢しない。ゆるくつながる。永くつながる。境界をなくす。



### 3. 事業3 : 県域への展開

## ① 普及のためのプレ研修2021

- 1 目的
- ・ずっと、ゆるくつながる (line? グループを作る)
  - ・実践で考える (活動体験と課題の共有)
  - ・参加者の発表。気づき(目標・ヒント)一步を踏みだす。

# つながる研修

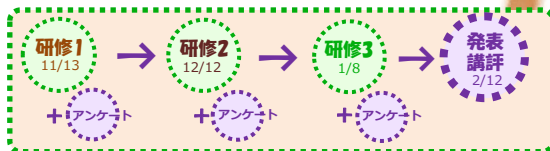
**プレ研修**  
**第2土曜日**  
13:00~15:30

大倉山ミエルは『孤の解消』のために「活動団体をつなぐことによる活性化事業」を行っています。つながる事そのものが目的であることを実感しながら、コミュニティに関心のある様々な人が、ミエルとつながって、各人が一步をふみ出すための研修です。

### ■ 研修のポイント

- ① ミエル等の実際の活動の課題を実感し、共に考える。
- ② 現地での活動体験も行います。(研修と別日予定。後日設定)
- ③ 参加者は各人の思いを形にして発表してもらいます。
- ④ ミエルスタッフもあなたの一步を共に考えます。
- ⑤ 将来も継続的なつながりを作ります。

### ■ スケジュール



※スケジュールは変更になることがありますご了承ください。

### ■ 研修内容 (基本的にオンライン(Zoom)で考えています)

## 1 居場所 ミエルの居場所とミエル企画部 11/13 (土) 13:00~15:30

大倉山ミエルの① 妊婦からシニアの居場所活動の現在と、② ミエルを自主的に支える21人の『ミエル企画部』の誕生と現在の活動、そして今の課題を共有してもらう事で、各参加者にとっての活動の目的や居場所の目的と運営組織の在り方を共に考えます。同時に参加者の方々の其々の思いについて聞いてもらいます。

## 2 子育て 榎田さんとミエル企画部 12/12(日) 13:30~15:30

妊産婦支援を中心に『ここみて港北』『赤ちゃんカフェ』を主催し、ミエルを自主的に支える『ミエル企画部』の心の支えともなっている榎田あきこさん、そして、『子育てニッポン』等での全国での知見がミエルにも生かされているところを実感し、開かれたコミュニティの豊かさ、楽しさを実感します。同時に参加者の思いについてももう一度考えてもらいます。

## 3 環境 『熊スタ』と『大倉山はちみつ保存会』 1/8 (土) 13:30~15:30

『熊野の森もろおカスタイル』が目指す持続可能な暮らしを目指して広がる様々な活動や、ミエルとの協働の活動である横浜まち普請事業、「大倉山ハチミツ保存会」や「ミエル畑部」の協働活動の有り様、今後の取組についても話合います。そして、できれば参加者の方々に各人に思いを形にして話してもらいます。

## 4 思いを形に 『発表』と『話し合い』 2/12 (土) 13:30~15:30

前3回のWSやアンケート等を通して考えた事をふまえて、参加者各人にそれぞれの思いを形にして発表してもらいます。そして、みんなで意見交換をしたいと考えています。

### つながる研修・プレ研修 2021

開催日：2021年10月~3月、第2土曜日

4回程度：研修+話し合い

1回2時間半程度(オンライン)

定員：10名程度+オーディエンス参加  
(各回500円、プレ研修は無料)

場所：基本オンライン(Zoom)で行います。

参加費：3000円、全4回(プレ研修なので無料)

申込先：大倉山ミエルに電話又メール

☎：045-717-6778

Mail : miel@rf6.so-net.ne.jp



■ちびっこミエルの様子



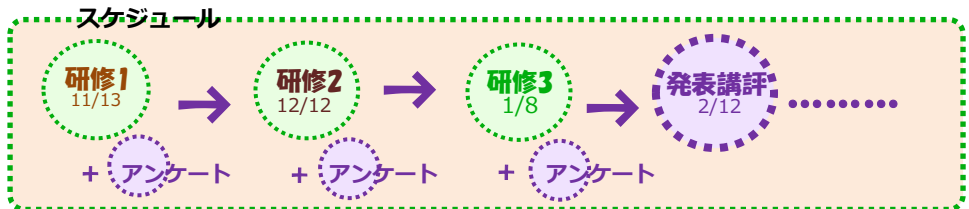
■フードドライブの様子



## 2 研修のポイント

- ・ミエル等の実際の活動の課題を実感し、共に考える。
- ・現地での活動体験も行う。(コロナ禍で今年度は未実施)
- ・将来も継続的なつながりを作ります。

## 3 プレ研修の概要とスケジュール



### 1 居場所 ミエルの居場所とミエル企画部

11/13(土) 13:30～15:30

大倉山ミエルの①妊婦からシニアの居場所活動の現在と、②ミエルを自主的に支える21人の『ミエル企画部』の誕生と現在の活動、そして今の課題を共有してもらう事で、各参加者にとっての活動の目的や居場所の目的と運営・組織の在り方を共に考えます。同時に参加者の方々の其々の思いについて考えてもらいます。

### 2 子育て 棒田さんとミエル企画部

12/12(日) 13:30～15:30

妊産婦支援を中心に『ここみて港北』『赤ちゃんカフェ』を主催し、ミエルを自主的に支える『ミエル企画部』の心の支えともなっている棒田あきこさん、そして、『孫育てニッポン』等での全国での知見がミエルにも生かされているところを実感し、開かれたコミュニティの豊かさ、楽しさを実感します。同時に参加者の思いについてもう一度考えてもらいます。

### 3 環境 『熊スタ』と『大倉山はちみつ保存会』

1/8(土) 13:30～15:30

『熊野の森もろおかスタイル』が目指す持続可能な暮らしを目指して広がる様々な活動や、ミエルとの協働の活動である横浜まち普請事業、「大倉山ハチミツ保存会」や「ミエル畑部」の協働活動の有り様、今後の取組についても話合います。そして、できれば参加者の方々に各人に思いを形にし話してもらいます。

### 4 思いを形に『発表』と『話し合い』

2/12(土) 13:30～15:30

前3回のWSやアンケート等を通して考えた事をふまえて、参加者各人にそれぞれの思いを形にして発表してもらいます。そして、みんなで意見交換をしたいと考えています。

## 4 プレ研修での考察と気づき

- ・活動経験者の歴史と思いを聞くことで、今の活動が腑に落ちた。じっくりその人の歴史を聞くことで深い理解がえられ、つながりも深まると感じた。
- ・人をしるることの大切さを実感。
- ・ミエルの様々な活動を知りたい。ミエルの歴史(3回の移転と4回の立上)も知りたい。
- ・肥後さんたちも、棒田さんも、基本、やりたいことを仕事にしてきた人達の強さ・豊かさを感じてまぶしかったです。人との出会いの大切さをつくづく感じた。
- ・ミエルが求めるコミュニティ:参加(協働)し易いコミュニティとは:参加し易く、休み易いコミュニティ。課題解決型ではなく、つながり重視型既存の活動を大切に、そして気長に。とりあえず一緒にやってみる。無理せず、我慢しない。ゆるくつながる。永くつながる。境界をなくす。



## 2 今後の研修について

- ・2022年度の予定：4回セットで、年3セットのつながる研修を行う。
- ・月1回のOPEN DAYでミエルの現地体験を組みこむ。
- ・今後の研修テーマ：
  - ① ミエルの4回の立上と3回の移転、
  - ② ミエルを自律的に支えるミエル企画部・ミエルAL、
  - ③ 菊名みんなの広場での協働の失敗から学ぶ、
  - ④ 補助金と受益者負担の混合、
  - ⑤ ボランティアと給料の両立、
  - ⑥ ヨコハマ市民まち普請事業と横ブラ等を検討してゆく。

## 5. HP作成：ノウハウの開示に向けて

### 1 HP作成の目的とポイント

#### 1 目的

- ・ミエルとつながりたいと思ってもらえるHP
- ・ミエルの様な居場所を作ろうとする人たちの参考になるためのHP
- ・実践で考えれる（活動体験と課題の共有等）

#### 2 HPのポイント

- ・ミエルの活動が『楽しい！』と感じてもらえるHP
- ・ミエルに入ってみよう！と思ってもらえるHP
- ・ミエルの活動が分かり易いHP
- ・ミエルの活動の実践がわかり易い活動ブログ（各々の担当者が記入。活動体験と課題の共有）
- ・常に活動が開いていて、近隣団体等とのつながりを考えられる：「ミエルの森」は他団体の紹介の兼ねる。
- ・多様で、自由さ、社会性が感じられるHP
- ・「なんでもOK！」と感じられるHP
- ・だれでも更新し易くデータ化も可能なHP
- ・ひとが見えるHP（担当者紹介ページ）

新HP



旧HP



#### 参考資料（書籍等）

- ・レイ・オルデンバーグ「サードプレイス」みすず書房
- ・西村佳哲「自分の仕事をつくる」晶文社/ちくま書房
- ・寛裕介「ソーシャルデザイン 実践ガイド」・「持続可能な地域のつくり方」英治出版
- ・NPO法人ヨコハマプランナーズネットワーク ザ・まち普請編集委員会「ザ・街普請」
- ・NPO法人ヨコハマプランナーズネットワーク「地域に貢献する空家の利活用について」パンフレット
- ・齊藤保「コミュニティカフェ」学芸出版社
- ・広井良典「人口減少社会のデザイン」東洋経済新報社
- ・NPO法人さくら茶屋にししば「さくら茶屋にししば」フェミックス
- ・認定NPO法人 こまちぶらす「居場所に対話の機会を！WAM助成co-machi対話プロジェクト実施報告者」
- ・認定NPO法人 こまつぶらす「居場所を通じた「自分らしい」市民参加を育む」
- ・NPO法人つながりデザインセンター・あすと長町「居場所づくりブックレット」
- ・山崎亮「まちの幸福論」NHK出版。
- ・西智弘「社会的処方」学芸出版社
- ・平田オリザ「わかりあえないことから」講談社
- ・IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所]「続・小規模多機能自治 地域経営を始める・進める・育てる88のアクション」

# つながる 大倉山ミエル な お る が



大倉山ミエルの良さは？

4回の立上と3回の移転  
でも12年続いている。

自然発生的なミエルALL・ミエル企画部  
迂闊で、自律的な企画・運営。

大倉山ミエルの様な  
小さな・自由な居場所づくり  
を支援する。

つながるミニブックレット 2021年度

2022年3月31日 初版第一刷発行

著者：鈴木智香子 鈴木健夫

発行者：NPO法人街カフェ大倉山ミエル

発行所：NPO法人街カフェ大倉山ミエル

〒222-0037 神奈川県港北区大倉山4-36-26

☎：045-717-6778

Mail：mie@rf6.so-net.ne.jp